

■E42 阪和自動車道 和歌山北IC～和歌山南スマートICの橋梁の損傷状況

当該区間は開通後47年が経過し、交通量の増加や車両の大型化に加え、塩害による損傷が進行しています。これまでの部分的な補修では耐久性の回復が見込めないため、抜本的な対策が必要となります。

《松島高架橋の損傷状況》



■令和3年秋ごろから実施する橋梁架け替え工事に伴う交通運用計画(イメージ)

老朽化に伴う橋梁の架け替え工事は、下図のとおり分割して行いますので工事の進捗にあわせて通行帯が切り替わります。工事期間中は可能な限り4車線を確保するために車線幅を縮小する予定です。架け替え工事の具体の時期等については、あらためてお知らせします。

